



2024. 3. 3 (日) 13:00-16:00

要事前申込 参加費無料 定員：100名(先着順)

[会場] 福岡女子大学 講義棟 C201 室

福岡女子大学の創立100周年を記念して2022年に国際フードスタディセンターが設置されました。「食をつなぎ創造する」をコンセプトに、食と栄養を通して全ての人々の尊厳と幸福を探求する研究、教育、そして、実践・情報発信を行っています。

13:00

オープニング

向井 剛 公立大学法人福岡女子大学 理事長・学長

太田 雅規 国際フードスタディセンター長  
副学長・国際文理学部 教授

設立者代表挨拶

縣 博夫 福岡県人づくり・県民生活部  
私学振興・青少年育成局 局長

13:20

基調講演

「ライフステージでみた減塩の意義」  
土橋 卓也 社会医療法人 製鉄記念八幡病院 理事長

14:30

パネルディスカッション

〈パネリスト / 幼児期〉

小崎 孝子 学校法人志賀島学園  
ふたば幼稚園 理事長兼園長

〈パネリスト / 学童期～思春期〉

山上 望 文部科学省  
初等中等教育局健康教育・食育課 食育調査官

〈パネリスト / 成人期～壮年期〉

樋口 善之 福岡教育大学 准教授

〈パネリスト / 老年期〉

杉山 みち子 日本健康・栄養システム学会 専務理事

〈討論〉

パネリストと会場参加者によるディスカッション

16:00

閉会

16:10

終了後、意見交換会を開催予定  
(減塩食の試食有り)

場所：図書館棟 1階 カフェ「空とたね」

\*収容人数に限りがありますので、先着順とさせていただきます

17:30

「尊厳あるエイジングに向けて」  
食と栄養をとおして、  
すべての人々の  
尊厳と幸福を探求する。

国際フードスタディセンターでは、現在「尊厳あるエイジング」をテーマに研究に取り組んでいます。今回のキックオフシンポジウムでは、「尊厳あるエイジング」のためにも重要な「減塩」をテーマに基調講演を行って頂きます。  
その後のパネルディスカッションでは、幼児期から老年期にかけてのライフステージ毎に、それぞれ現場での経験や実践、研究的視点から政策まで、多面的な視点から4名のパネリストにお話し頂き、「尊厳あるエイジング」に向け、ライフステージ毎に何を行っていくのか、特に食や栄養の課題から、ご参加いただく皆様と議論を深めていきたいと思います。

国際フードスタディセンターキックオフシンポジウム

主催

福岡女子大学  
国際フードスタディセンター

